

微積分及び演習I・自習シート

問1 $A, B \subset \mathbb{R}$ を空でない有界集合とする. このとき次を証明せよ.

(1) $A \cap B \neq \emptyset$ ならば $\inf A \leq \sup B$ ¹⁾

(2) $-A := \{-x : x \in A\}$ ²⁾ とおく. このとき

$$\sup(-A) = -\inf A.$$

(3) $\forall a \in A, \forall b \in B, a \leq b$ が成立するならば $\sup A \leq \inf B$.

(4) $\forall a \in A, \exists b_a \in B$ s.t. $a \leq b_a$ が成立するならば $\sup A \leq \sup B$.

問2 $E \subset \mathbb{R}$ を空でない部分集合とする. $\alpha \in \mathbb{R}$ が

$$\alpha \in E \quad \text{かつ} \quad \forall x \in E, \alpha \leq x$$

を満たすとき α を E の最小値とよび $\min E$ とかく. E の最小値が存在するならば

$$\min E = \inf E$$

であることを証明せよ.

提出する場合は、解答例を参考にして自分で採点しておくこと. 提出しなくても試験で 60 点以上取れば合格です.

¹⁾講義で証明した 3 つの定理を組み合わせて証明できる.

²⁾いいかえると $-A := \{z : \exists x \in A \text{ s.t. } z = -x\}$